

## 業務成績評定基準

請負業務検査要領（平成17年阪神高速規則第32号）第13条に基づき、業務成績評定基準を定める。

### （目的）

第1条 この基準は、業務成績の評定に関する事項を定めることにより、阪神高速道路株式会社（以下「会社」という。）が実施する請負業務の適正かつ効率的な施行を確保し、業務に関する技術水準の向上に資するとともに、受注者及び技術者の適正な選定及び指導育成を図ることを目的とする。

### （対象業務）

第2条 業務成績の評定（以下「成績評定」という。）の対象とする業務は、会社が発注する地質調査業務、測量業務、単純調査業務、調査・研究業務、実験等業務、設計業務及び資料整理業務のうち、原則として1件の契約金額が250万円を超えるものとする。

### （評定者）

第3条 成績評定を行う者（以下「評定者」という。）は、監督員（阪神高速道路株式会社契約規則（平成23年阪神高速規則第10号。以下「契約規則」という。）第38条に規定する監督員をいう。以下同じ。）及び検査員（契約規則第40条に規定する検査員をいう。以下同じ。）とする。

### （成績評定の時期）

第4条 監督員及び検査員は、業務の一部完了時及び完了時にそれぞれ評定するものとする。

### （成績評定の方法）

第5条 成績評定は、業務ごとに独立して行うものとする。

2 評定結果は、業務成績評定表（別記様式第1）に記録するものとする。

3 業務成績の採点は、業務成績評定点集計表〔一部完了、完了〕（別記様式第2）により行うものとする。

4 評定は、業務について評定者が、評価項目別得点表（別記様式第3）により行うものとする。

5 対象業務が複数にまたがる場合の取扱いの決定及びその他業務に係る評価項目別得点表の選定は次の各号に掲げるとおり監督員が行うものとする。

一 対象業務が、第2条に定める業務のうち複数の業務にまたがる場合は、業務の目

的、金額を勘案し、原則として主たる業務の評価をもって評定点とみなすものとする。なお、対象業務のいずれかが500万円を超えるときには、当該業務を主たる業務とみなすものとする。

二 単純調査業務の対象業務については、次に掲げるイからヌまでを参考にして取り扱うものとする。

- イ 単純なデータ収集・整理業務
- ロ 単純なデータ処理業務
- ハ 書類編集的な業務
- ニ 文献収集業務
- ホ 一般的な現地踏査業務
- ヘ 一般的な交通量観測業務
- ト 台帳整理等を目的とした資料収集業務
- チ 工事記録等資料の分類・整理業務
- リ 施工関連資料の収集業務
- ヌ 工事図面集、写真集等の作成業務

(評価基準)

第6条 監督員の評価基準は次の各号に掲げるとおりとする。

- 一 評価にあたっては、業務の履行状況に応じ、成績評定項目に従って評価を行い、評価項目の追加、削除又は評価比重の変更は行わないものとする。
- 二 業務遂行中に受注者に起因する事故等が発生し、会社が競争参加停止等の措置を行った場合には、当該業務の総合評定点に対して、表-1に基づき減点するものとする。

表-1 受注者に起因する事故等が発生した場合の減点基準

区分	口頭注意	文書注意	1ヶ月以内の競争参加停止	1ヶ月を超える競争参加停止
評価点	-3点	-5点	-10点	-15点

注) 【適応事例】

- ・ 入札前に提出した当該業務の技術提案書等が虚偽であった事実が判明した。
- ・ 発注者の承諾なしに当該業務に関する権利義務又は成果物を第三者に譲渡、承継又は公開した。
- ・ 廃棄物の処理及び清掃に関する法律(昭和45年法律第137号)に違反する不法投棄又は砂利採取法(昭和43年法律第74号)に違反する無許可採取等その他関係法令に違反する事実が判明した。
- ・ 一括再委託、請負を行った。
- ・ 打合せ協議又は検査の実施にあたり、職務の執行を妨げた。
- ・ 過積載等の道路交通法違反により、逮捕又は送検された。
- ・ 安全管理体制が不適切であったために、死傷者を生じさせた業務関係者事故、

又は重大な損害を与えた公衆災害を起こした。

三 成果品に、受注者の責任に起因する瑕疵が存在し、契約書に定める瑕疵担保条項等に従い、瑕疵修補又は損害賠償が実施された場合には、当該業務の総合評定点については、表－２に基づき減点するものとする。なお、評定結果の通知後に当該事象が発生した場合は、評定の修正を行うものとする。

表－２ 瑕疵修補又は損害賠償が実施された場合の減点基準

区分	瑕疵修補又は損害賠償の実施	故意又は重大な過失による 瑕疵修補又は損害賠償の実施
評価点	－１０点	－２０点

２ 検査員は、評価にあたって、当該業務の検査結果に対し、成績評定項目に従って、評価を行い、評価項目の追加、削除、もしくは評価比重の変更は行わないものとする。

(技術者の評定)

第 7 条 評定者は、管理技術者、担当技術者及び照査技術者の評定を行うときは、業務に対する評定点のうち、次の表に掲げる評価項目のうち該当する項目を抽出し、次条に定める表を参考に行うものとする。

評価項目		管理技術者	担当技術者	照査技術者	
専門技術力	提案力、改善力	○	○	－	
	業務執行技術力	○	○	－	
	施工時への 配慮	概略設計、予 備設計	○	○	－
		詳細設計	○	○	－
	コスト把握能力	○	○	－	
管理技術力	工程管理能力	○	－	－	
	品質管理能力	○	－	○	
	迅速性、弾力性、調整能力	○	－	－	
コミュニケーション力	説明力、プレゼンテーション能力、協調性	○	○	－	
取組姿勢	責任感、積極性、倫理観	○	○	－	
成果品の品質		○	○	○	

注 1) 「担当技術者」はそれぞれ 3 人までとする。

注 2) 「施工時への配慮」及び「コスト把握能力」は、設計業務のみ評定の対象とする。

(総合評価)

第 8 条 評定者は、総合評定点を算出する際には、対象業務に応じて評価項目ごとに以下の重み付けを考慮する。

評価項目		地質調査、測量、単純調査業務				調査・研究、実験等業務				設計業務				
		業務 評価	技術者評価			業務 評価	技術者評価			業務 評価	技術者評価			
			管理	担当	照査		管理	担当	照査		管理	担当	照査	
専門技術力	提案力、改善力	2	2	2	—	2	2	2	—	2	2	2	—	
	業務遂行技術力	4	4	4	—	4	4	4	—	4	4	4	—	
	施工時への配慮	概略設計、予備設計	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	1	—
		詳細設計	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	1	—
	コスト把握能力	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	1	—
管理技術力	工程管理能力	2	2	—	—	2	2	—	—	2	2	—	—	
	品質管理能力	2	2	—	2	2	2	—	2	2	2	—	2	
	迅速性、弾力性、調整能力	1	1	—	—	1	1	—	—	1	1	—	—	
コミュニケーション	説明力、プレゼンテーション能力、協調性	1	1	1	—	1	1	1	—	1	1	1	—	
取組姿勢	責任感、積極性、倫理観	2	2	2	—	2	2	2	—	2	2	2	—	
成果品の品質		7	7	4	1	7	7	4	1	8	8	5	1	
合計		21 (100%)	21 (100%)	13 (100%)	3 (100%)	21 (100%)	21 (100%)	13 (100%)	3 (100%)	24 (100%)	24 (100%)	16 (100%)	3 (100%)	

注1)「担当技術者」はそれぞれ3人までとする。

注2)「施工時への配慮」及び「コスト把握能力」は、設計業務のみの評価の対象とする。

(成績評定表の作成)

第9条 評定者は、完了検査終了後、業務成績評定表を作成し、技術部長に提出する。  
なお、一部完了検査がある場合は以下の手順とする。

- 一 一部完了検査終了後、評定者は業務成績評定表を作成し、技術部長に提出する。
- 二 技術部長は、前号に定める業務成績評定表を一時保管するものとする。
- 三 完了時の成績評定を行う評定者は、前号に基づき保管されている業務成績評定表の評定を用いて、完了時の業務成績評定表を作成するものとする。
- 四 前3号の規定は、本社以外の契約責任者が締結した業務についても準用する。この場合において、「技術部長」とあるのは建設事業本部においては「建設企画部長、用地センター長、建設部長」と、管理本部においては「管理企画部長」とそれぞれ読み替えるものとする。

(修補指示書)

第10条 契約責任者又は検査員は、業務関係共通仕様書第1編第4章4.2、4.3に基づく修補を命じる場合は修補指示書（別記様式第4）によらなければならない。

附 則（平成20年4月1日阪高技術第130-2号）

この要領は、平成20年4月1日から施行する。

附 則（平成21年7月1日阪高技術第222号）

この要領は、平成21年7月1日から施行する。

附 則（令和3年4月5日阪高技術第24号）

この要領は、令和3年4月1日から適用する。

## 業務成績評定表

測 量  
 地 質  
 調 査・研 究  
 設 計  
 実 験  
 そ の 他

業務名				完了検査員				
部(室)課名				一部完了検査員				
受注者名				部(室)課長				
管理技術者		照査技術者		監督員				
担当技術者				一部完了期限				
契約年月日		年 月 日		一部完了年月日				
業務期間	当初	年 月 日 ~ 年 月 日		一部完了検査日				
	最終	年 月 日 ~ 年 月 日						
完了年月日		年 月 日		工期延 期理由				
検査年月日		年 月 日						
契約金額	当初	¥	変更(最終)		¥			
一部完了検査対象金額		¥	完了検査対象金額		¥			
業務概要								
評価項目		監督員 ①	検査員 ③	業務評定 ⑤ (注1)	技術者評定			
					管理 技術者	担当 技術者	照査 技術者	
専門 技術力	提案力、改善力			—			—	
	業務執行技術力						—	
	施工時への 配慮 (注2)	概略設計、 予備設計		—			—	
		詳細設計		—			—	
	コスト把握能力(注2)			—			—	
管理 技術力	工程管理能力			—		—	—	
	品質管理能力			—		—	—	
	迅速性、弾力性、調整能力			—		—	—	
コミュニ ケーショ ン力	説明力、協調性、 プレゼンテーション力					—		
取組姿勢	責任感、積極性、倫理観、			—			—	
成果品の品質								
⑧=⑤の評定点の加重平均点(注3)		—	—					
⑨技術提案書の内容の不履行による減点			—					
⑩事故等による減点			—					
⑪瑕疵修補又は損害賠償による減点			—					
⑫総合評定点=⑧+⑨+⑩+⑪		—	—					

(注1) 各評価項目の「⑤業務評定」は、小数第一位までとする。

(注2) 「施工時への配慮」及び「コスト把握能力」は、設計業務のみ評定の対象とする。

(注3) 「⑧=⑤の評定点の加重平均点」は、小数第一位を四捨五入し整数とする。

地質調査等  
調査・研究等

項目別評定点

評価項目	評価の視点		業務評定 (評定点/満点)	技術者評定		
				管理技術者 (評定点/満点)	担当技術者 (評定点/満点)	照査技術者 (評定点/満点)
専門 技術力	提案力、改善力		／9.5	／9.5	／15.4	／
	業務執行技術力		／19.0	／19.0	／30.8	／
	施工時の 配慮	概略設計、 予備設計	／—	／—	／—	／
		詳細設計	／—	／—	／—	／
	コスト把握能力		／—	／—	／—	／
管理 技術力	工程管理能力		／9.5	／9.5	／—	／
	品質管理能力		／9.5	／9.5	／—	／66.7
	迅速性、弾力性、 調整能力		／4.8	／4.8	／—	／
コミュニケ ーション力	説明力、協調性、 プレゼンテーション力		／4.8	／4.8	／7.7	／
取組姿勢	責任感、積極性、 倫理観		／9.5	／9.5	／15.4	／
成果品の品質			／33.3	／33.3	／30.8	／33.3
事故等による減点						
瑕疵修補又は損害賠償による減点						
総合評定点			／100点	／100点	／100点	／100点

設計業務

項目別評定点

評価項目	評価の視点	業務評定 (評定点/満点)	技術者評定			
			管理技術者 (評定点/満点)	担当技術者 (評定点/満点)	照査技術者 (評定点/満点)	
専門 技術力	提案力、改善力	／8.3	／8.3	／12.5	／	
	業務執行技術力	／16.7	／16.7	／25.0	／	
	施工時の 配慮	概略設計、 予備設計	／4.2	／4.2	／6.3	／
		詳細設計	／4.2	／4.2	／6.3	／
	コスト把握能力	／4.2	／4.2	／6.3	／	
管理 技術力	工程管理能力	／8.3	／8.3	／—	／	
	品質管理能力	／8.3	／8.3	／—	／66.7	
	迅速性、弾力性、 調整能力	／4.2	／4.2	／—	／	
コミュニケーション力	説明力、協調性、 プレゼンテーション力	／4.2	／4.2	／6.3	／	
取組姿勢	責任感、積極性、 倫理観	／8.3	／8.3	／12.5	／	
成果品の品質		／33.3	／33.3	／31.3	／33.3	
	事故等による減点					
	瑕疵修補又は損害賠償による減点					
	総合評定点	／100点	／100点	／100点	／100点	

業務成績評定点集計表

(1)地質調査・測量、単純調査業務

評価項目	評価の視点	監督員			検査員			評定点 ⑤	業務評定			技術者評価													
		配点	得点 ①	調整後の 評定点②	配点	得点 ③	調整後の 評定点④		評定点	管理技術者		担当技術者		照査技術者											
										加重平均点の算出 重み⑥	⑦= ⑤×⑥	評定点	加重平均点の算出 重み⑥	⑦= ⑤×⑥	評定点	加重平均点の算出 重み⑥	⑦= ⑤×⑥								
専門技術力	提案力、改善力 (加点評価)	業務着手段階における業務特性等の考慮	○※1	20	②=①× 10/10	/	/	⑤=②	/	2	(9.5%)	/	2	(9.5%)	/	2	(15.4%)	/	/	/	/				
		業務遂行段階における提案	○※1	40																					
業務遂行上必要となる課題の提案		○※1	20																						
業務内容等改善の提案		○※1	20																						
	小計		100	②=			⑤=		(9.5%)		(9.5%)		(15.4%)												
業務執行技術力	目的と内容の理解	○	10	②=①× 6/10	○	50	④=③ ×4/10	⑤= ②+④	/	4	(19%)	/	4	(19%)	/	4	(30.8%)	/	/	/	/				
	必要情報の把握	○	10																						
	検討項目、検討手法	○	10																						
	打合せ資料の内容(減点評価)	○※2	10																						
	十分な技術力	○	10																						
業務執行技術力(特別評価)	○	50																							
	小計		100	②=	100	④=	⑤=		(19%)		(19%)		(30.8%)												
工程管理能力 (減点評価)	実施手順、工程計画	○※2	30	②=①× 10/10	/	/	/	⑤=②	/	2	(9.5%)	/	2	(9.5%)	/	/	/	/	/	/	/				
	実施体制	○※2	10																						
	打合せ内容の理解、記録	○※2	10																						
	内部関係者への情報伝達	○※2	10																						
	工程管理	○※2	40																						
	小計		100	②=				⑤=		(9.5%)		(9.5%)													
品質管理能力 [加点評価]	ミス防止の実施	○※1	100	②=①× 10/10	/	/	/	⑤=②	/	2	(9.5%)	/	2	(9.5%)	/	/	/	/	/	/	/	2	(66.7%)		
	小計		100	②=																					
迅速性、弾力性、調整能力 [加点評価]	当初工程計画の変更	○※1	40	②=①× 10/10	/	/	/	⑤=②	/	1	(4.8%)	/	1	(4.8%)	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
	関連事業者間の調整	○※1	30																						
	地元住民との合意形成	○※1	30																						
	小計		100	②=				⑤=		(4.8%)		(4.8%)													
コミュニケーション	理解しやすい説明・プレゼンテーション(資料)	○	30	②=①× 1/10	○	100	④= ③×9/10	⑤= ②+④	/	1	(4.8%)	/	1	(4.8%)	/	1	(7.7%)	/	/	/	/	/	/		
	理解しやすい説明・プレゼンテーション(対応)	○	30																						
	説明を補う努力	○	20																						
	円滑な業務遂行への努力(加点評価)	○※1	20																						
	小計		100	②=	100	④=	⑤=		(4.8%)		(4.8%)		(7.7%)												
取組姿勢	責任感、積極性	○	10	②=①× 10/10	/	/	/	⑤=②	/	2	(9.5%)	/	2	(9.5%)	/	2	(15.4%)	/	/	/	/	/	/		
	取組姿勢(総合評価)	○	90																						
	小計		100	②=				⑤=		(9.5%)		(9.5%)		(15.4%)											
結果評価	成果品の品質	目的の達成度	○	40	②=①× 1/10	○	40	④=③ ×9/10	⑤= ②+④	/	7	(33.3%)	/	7	(33.3%)	/	4	(30.8%)	/	/	/	/	/	1	(33.3%)
		的確なとりまとめ	○	30																					
		ミスの有無	○	30																					
		小計		100																					
総合評定点の算定		⑧=⑤の評定点の加重平均点						⑧=	21.0 (100%)		⑧=	21.0 (100%)		⑧=	13.0 (100%)		⑧=	3.0 (100%)							
		⑨技術提案書の内容の不履行による減点																							
		⑩事故等による減点(業務遂行段階を対象とする)																							
		⑪成果品に、受託者の責任に起因する瑕疵が存在し、契約図書に記された手続きに従い、瑕疵修補又は損害賠償が実施された場合の減点(軽微なミスの修正を除く)																							
		⑫総合評定点=⑧+⑨+⑩+⑪																							
所見(必ず記載すること)		監督員			検査員																				

は、記入欄。  
 は、必須評定項目。  
 ※1 は、加点評価項目。  
 ※2 は、減点評価項目。  
 注) ・「担当技術者」はそれぞれ3人までとする。  
 ・各評価項目の「⑤評定点」は小数第一位までとする。  
 ・「⑧=⑤の評定点の加重平均点」は小数第一位を四捨五入し整数とする。

業務成績評定点集計表

(2)調査・研究・実験等業務

(2/3)

評価項目	評価の視点	監督員			検査員			評定点 ⑤	業務評定		技術者評価									
		配点	得点 ①	調整後の 評定点②	配点	得点 ③	調整後の 評定点④		評定点	加重平均点の算出		管理技術者		担当技術者		照査技術者				
										重み⑥	⑦= ⑤×⑥	評定点	重み⑥	⑦= ⑤×⑥	評定点	重み⑥	⑦= ⑤×⑥	評定点	重み⑥	⑦= ⑤×⑥
専門技術力	提案力、改善力 [加点評価]	○※1	20					⑤=②	2		2		2							
	業務着手段階における業務特性等の考慮	○※1	40																	
	業務遂行段階における提案	○※1	20																	
	業務遂行上必要となる課題の提案	○※1	20																	
	業務内容等改善の提案	○※1	20																	
	小計		100					⑤=	(9.5%)		(9.5%)		(15.4%)							
業務執行技術力	目的と内容の理解	○	10																	
	必要情報の把握	○	10																	
	検討項目、検討手法	○	10																	
	打合せ資料の内容 (減点評価)	○※2	10																	
	十分な技術力	○	10																	
	業務執行技術力(特別評価)	○	50																	
	小計		100					⑤=	(19%)		(19%)		(30.8%)							
工程管理能力 [減点評価]	実施手順、工程計画	○※2	30																	
	実施体制	○※2	10																	
	打合せ内容の理解、記録	○※2	10																	
	内部関係者への情報伝達	○※2	10																	
	工程管理	○※2	40																	
	小計		100					⑤=	(9.5%)		(9.5%)									
品質管理能力 [加点評価]	ミス防止の実施	○※1	100																	
	小計		100					⑤=	(9.5%)		(9.5%)									
迅速性、弾力性、調整能力 [加点評価]	当初工程計画の変更	○※1	40																	
	関連事業者間の調整	○※1	30																	
	地元住民との合意形成	○※1	30																	
	小計		100					⑤=	(4.8%)		(4.8%)									
説明力、プレゼンテーション、 協調性	理解しやすい説明・プレゼンテーション(資料)	○	30																	
	理解しやすい説明・プレゼンテーション(対応)	○	30																	
	説明を補う努力	○	20																	
	円滑な業務遂行への努力 (加点評価)	○※1	20																	
	小計		100					⑤=	(4.8%)		(4.8%)		(7.7%)							
取組姿勢	責任感、積極性	○	10																	
	取組姿勢(総合評価)	○	90																	
	小計		100					⑤=	(9.5%)		(9.5%)		(15.4%)							
結果評価	目的の達成度	○	40																	
	的確なとりまとめ	○	30																	
	ミスの有無	○	30																	
	小計		100					⑤=	(33.3%)		(33.3%)		(30.8%)				(33.3%)			
総合評定点の算定		⑧=⑤の評定点の加重平均点						⑧=	21.0 (100%)		⑧=	21.0 (100%)		⑧=	13.0 (100%)		⑧=	3.0 (100%)		
		⑨技術提案書の内容の不履行による減点																		
		⑩事故等による減点(業務遂行段階を対象とする)																		
		⑪成果品に、受託者の責任に起因する瑕疵が存在し、契約図書に記された手続きに従い、瑕疵修補又は損害賠償が実施された場合の減点(軽微なミスの修正を除く)																		
		⑫総合評定点=⑧+⑨+⑩+⑪																		
所見 (必ず記載すること)		監督員			検査員															

は、記入欄。  
 は、必須評定項目。  
 ※1 は、加点評価項目。  
 ※2 は、減点評価項目。  
 注) ・「担当技術者」はそれぞれ3人までとする。  
 ・各評価項目の「⑤評定点」は少数第一位までとする。  
 ・「⑧=⑤の評定点の加重平均点」は小数第一位を四捨五入し整数とする。

業務成績評定点集計表

(3)設計業務

評価項目	評価の視点	監督員			検査員			評定点 ⑤	業務評定		技術者評価							
		配点	得点 ①	調整後の 評定点 ②	配点	得点 ③	調整後の 評定点 ④		評定点	管理技術者		担当技術者		照査技術者				
										加重平均点の算出 重み⑥	⑦= ⑤×⑥	加重平均点の算出 重み⑥	⑦= ⑤×⑥	加重平均点の算出 重み⑥	⑦= ⑤×⑥			
専門技術力	提案力、改善力 (加点評価)	業務着手段階における業務特性等の考慮	○※1	20				⑤=②	2		2		2					
		業務遂行段階における提案	○※1	40	②=①× 10/10													
		業務遂行上必要となる課題の提案	○※1	20														
		業務内容等改善の提案	○※1	20														
	小計			100	②=			⑤=	(8.3%)		(8.3%)		(12.5%)					
	業務執行技術力	目的と内容の理解	○	10				⑤= ②+④	4		4		4					
		必要情報の把握	○	10														
		検討項目、検討手法	○	10	②=①× 6/10	○	50										④=③× 4/10	
		打合せ資料の内容(減点評価)	○※2	10														
		十分な技術力	○	10		○	50											
業務執行技術力(特別評価)		○	50															
小計			100	②=	100	④=	⑤=	(16.7%)		(16.7%)		(25.0%)						
施工時の配慮 (設計時評価) (設計業務を対象に 評定する。) ※イ、ロのいずれ かを選択する。	イ「概略設計、 予備設計」の場 合	施工に関する一般的な知識	△	60	②=①× 10/10		⑤=②	1		1		1						
		施工条件等の把握	△	40														
	小計			100	②=			⑤=	(4.2%)		(4.2%)		(6.3%)					
	ロ「詳細設計」 の場合	施工に関する一般的な知識	△	40	②=①× 10/10			⑤=②	1		1		1					
施工条件等の把握		△	30															
小計			100	②=			⑤=	(4.2%)		(4.2%)		(6.3%)						
コスト把握能力 (設計業務を対象に評定する。)	コスト把握能力		○	100	②=①× 10/10		⑤=②	1		1		1						
	小計			100	②=											⑤=	(4.2%)	
工程管理力 (減点評価)	実施手順、工程計画		○※2	30			⑤=②	2		2		2						
	実施体制		○※2	10														
	打合せ内容の理解、記録		○※2	10	②=①× 10/10													
	内部関係者への情報伝達		○※2	10														
	工程管理		○※2	40														
小計			100	②=		⑤=	(8.3%)		(8.3%)									
品質管理能力 (詳細設計以外は加点評価)	ミス防止の実施		○※1	100	②=①× 10/10		⑤=②	2		2		2		2				
	小計			100	②=											⑤=	(8.3%)	
迅速性、弾力性、調整能力 〔加点評価〕	当初工程計画の変更		○※1	40	②=①× 10/10		⑤=②	1		1		1						
	関連事業者間の調整		○※1	30														
	地元住民との合意形成		○※1	30														
小計			100	②=		⑤=	(4.2%)		(4.2%)									
コミュニケーション 性	理解しやすい説明・プレゼンテーション(資料)		○	30			⑤= ②+④	1		1		1						
	理解しやすい説明・プレゼンテーション(対応)		○	30	②=①× 1/10	○										100	④=③× 9/10	
	説明を補う努力		○	20														
	円滑な業務遂行への努力(加点評価)		○※1	20														
小計			100	②=	100	④=	⑤=	(4.2%)		(4.2%)		(6.3%)						
取組姿勢	責任感、積極性		○	10	②=①× 10/10		⑤=②	2		2		2						
	取組姿勢(総合評価)		○	90														
小計			100	②=		⑤=	(8.3%)		(8.3%)		(12.5%)							
結果評価	成果品の品質	目的の達成度	○	40		○	40	⑤= ②+④	8		8		5		1			
		的確なとりまとめ	○	30	②=①× 1/10	○	30										④=③× 9/10	
		ミスの有無	○	30		○	30											
		小計			100	②=	100										④=	⑤=
総合評定点の算定		⑧=⑤の評定点の加重平均点						⑧=	24.0 (100%)		⑧=	24.0 (100%)		⑧=	16.0 (100%)		⑧=	3.0 (100%)
		⑨技術提案書の内容の不履行による減点																
		⑩事故等による減点(業務遂行段階を対象とする)																
		⑪成果品に、受託者の責任に起因する瑕疵が存在し、契約図書に記された手続きに 従い、瑕疵修補又は損害賠償が実施された場合の減点(軽微なミスの修正を除く)																
		⑫総合評定点=⑧+⑨+⑩+⑪																
所見(必ず記載すること)		監督員			検査員													

は、記入欄。  
○ は、必須評定項目。  
△ は、選択評定項目。  
※1 は、加点評価項目。  
※2 は、減点評価項目。

注) ・「担当技術者」はそれぞれ3人までとする。  
・各評価項目の「⑤評定点」は小数第一位までとする。  
・「⑧=⑤の評定点の加重平均点」は小数第一位を四捨五入し整数とする。

## 評価項目別得点表

別記様式第3-①-1

(1)地質調査、測量、単純調査業務【監督員用】

[記入方法]該当する項目に  を記入する。

(1/5)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			優	1.0	0.8	0.6	0.4		
プロセス評価	提案力、改善力 〔加點評価〕	専門技術力	業務着手段階における業務特性等の考慮	20	評価細目チェック数=0→[0.6] 評価細目チェック数=1→[0.8] 評価細目チェック数=2→[1.0]	<input type="checkbox"/> ・当該作業（業務）の仕様や発注者からの指示等を満たす提案がなされた。 <input type="checkbox"/> ・当該作業（業務）の特性を考慮しつつ、新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に関する提案がなされた。（注）			
			業務遂行段階における提案	40	評価細目チェック数=0→[0.6] 評価細目チェック数=1→[0.8] 評価細目チェック数=2→[1.0]	<input type="checkbox"/> ・作業（業務）遂行段階で新たな視点からの提案がなされた。 <input type="checkbox"/> ・関連する多面的な視点から検討された、あるいは高度な技術レベルに基づく提案がなされた。（注）			
			業務遂行上必要となる課題の提案	20	評価細目チェック数=0→[0.6] 評価細目チェック数=1→[0.8] 評価細目チェック数=2→[1.0]	<input type="checkbox"/> ・当該作業（業務）で不足する課題が抽出された。 <input type="checkbox"/> ・検討課題と共に今後実施すべき検討事項・方針等が提案された。			
			業務内容等改善の提案	20	評価細目チェック数=0→[0.6] 評価細目チェック数=1→[0.8] 評価細目チェック数=2→[1.0]	<input type="checkbox"/> ・作業（業務）の作業効率を向上させる提案が、自主的になされた。 <input type="checkbox"/> ・作業（業務）の内容・精度を向上させる提案が、自主的になされた。			
小 計			100	①					

(注)別紙「参考:採点上の補足」を参照のこと。

## 評価項目別得点表

別記様式第3-①-1

(1)地質調査、測量、単純調査業務【監督員用】

[記入方法]該当する項目に  を記入する。

(2/5)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
			標準							
			優	1.0	0.8	0.6	0.4			劣
プロセス評価	専門技術力	業務執行技術力	目的と内容の理解	10	評価細目チェック数=0→[0.2] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.6] 評価細目チェック数=3→[0.8] 評価細目チェック数=4→[1.0]					<input type="checkbox"/> ・業務（調査）計画書に必要事項が記載されていた。 <input type="checkbox"/> ・当該作業（業務）の目的、内容が理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務（調査）計画書の実施方法等に、業務内容を具体化する記述があった。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該作業（業務）と関連する他の作業（業務）、事業が理解されていた。
			必要情報の把握	10	評価細目チェック数=0→[0.2] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.6] 評価細目チェック数=3→[0.8] 評価細目チェック数=4→[1.0]					<input type="checkbox"/> ・作業（業務）着手時点で入手できる情報が収集された。 <input type="checkbox"/> ・作業（業務）遂行段階で、新たに必要とされた情報収集の努力がなされていた。 <input type="checkbox"/> ・作業（業務）遂行段階で、入手した資料が理解・活用されていた。 <input type="checkbox"/> ・作業（業務）遂行段階で、当該作業（業務）に有意な情報が自主的に提供された。
			検討項目、検討手法	10	評価細目チェック数=0→[0.2] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.6] 評価細目チェック数=3→[0.8] 評価細目チェック数=4→[1.0]					<input type="checkbox"/> ・検討項目は、特記仕様書等の設計図書の項目を満足していた。 <input type="checkbox"/> ・採用された検討手法の技術的内容は、作業（業務）の目的に適合していた。 <input type="checkbox"/> ・作業（業務）目的に照らし必要な調査又は作業項目が不足無く設定され、検討項目間の整合も図られていた。 <input type="checkbox"/> ・提案された作業（業務）手法は、従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。 （注）
			打合せ資料の内容【減点評価】	10	評価細目チェック数=0→[0.6] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.2]					<input type="checkbox"/> ・打ち合わせ資料に、作業（業務）の各段階で必要とされる内容が盛り込まれていなかった。 <input type="checkbox"/> ・打ち合わせ資料に大きなミスがあった。
			十分な技術力	10	評価細目チェック数=0→[0.2] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.6] 評価細目チェック数=3→[0.8] 評価細目チェック数=4→[1.0]					<input type="checkbox"/> ・作業（業務）に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該作業（業務）固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。（測量においては、作業に応じた機器等が配置されていたこともあわせて評価する） <input type="checkbox"/> ・作業（業務）遂行段階において発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。 <input type="checkbox"/> ・新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。（注）
			業務執行技術力特別評価	50	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して「0.2」、「0.4」、「0.6」（基準点）、「0.8」、「1.0」を付与する。					<input type="checkbox"/> ・当該作業（業務）の目的と内容の理解について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該作業（業務）に必要な情報の把握について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該作業（業務）に対する検討項目及び検討手法について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該作業（業務）の打合せ資料の内容について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該作業（業務）に必要なとされる技術力を十分に発揮し、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・その他（理由： ）
小計		100						①		

(注)別紙「参考:採点上の補足」を参照のこと。

## 評価項目別得点表

別記様式第3-①-1

(1)地質調査、測量、単純調査業務【監督員用】

[記入方法]該当する項目に  を記入する。

(3/5)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			優	0.8	0.6	0.4	劣		
プロセス評価	工程管理能力〔減点評価〕	実施手順、工程計画	30	評価細目チェック数=0→[0.6] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.2]					<input type="checkbox"/> 契約締結後14日以内に作業（業務）工程表が提出されないなど、速やかに作業（業務）着手がなされなかった。 <input type="checkbox"/> 作業（業務）実施方針及び作業（業務）工程表には、設計図書に示された事項が適切に反映されていなかった。
		実施体制	10	評価細目チェック数=0→[0.6] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.2]					<input type="checkbox"/> 契約図書に基づき、管理技術者届け及び調査（業務）計画書が提出されなかった。 <input type="checkbox"/> 調査（業務）計画書に示された業務組織計画に基づく実施体制により、業務が履行されなかった。
		打合せ内容の理解、記録	10	評価細目チェック数=0→[0.6] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.2]					<input type="checkbox"/> 打合せ記録簿が提出されなかった。 <input type="checkbox"/> 打合せ記録簿の記載内容が打ち合わせ結果を適切に反映してなかった。
		内部関係者への情報伝達	10	評価細目チェック数=0→[0.6] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.2]					<input type="checkbox"/> 受注者内の意思疎通が不十分であり、指示や打ち合わせ事項が資料等に反映されなかった。 <input type="checkbox"/> 受注者内の意思疎通が不十分であり、同様な指示を何度も実施した。
		工程管理	40	評価細目チェック数=0→[0.6] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.2]					<input type="checkbox"/> 工程に遅れが目立ち、履行期限内に納品されない恐れがあり、繰り返し指示を行った。（発注側に遅延要因がある場合を除く） <input type="checkbox"/> 工程に遅れが目立ち、関連する他の業務・事業等に影響を及ぼした。（発注側に遅延要因がある場合を除く）
	小計	100						①	
品質管理能力〔加点評価〕	ミス防止の実施	100	評価細目チェック数=0→[0.6] 評価細目チェック数=1→[0.8] 評価細目チェック数=2→[1.0]					<input type="checkbox"/> 第三者（管理技術者、担当者以外）のチェック等自主的な品質管理の努力がなされていた。 <input type="checkbox"/> 品質管理のためのシステム（ex. ISO9001）が構築されている部署で作業（業務）を行った。	
		小計	100					①	

## 評価項目別得点表

別記様式第3-①-1

(1)地質調査、測量、単純調査業務【監督員用】

〔記入方法〕該当する項目に  を記入する。

(4/5)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
			優	標準		劣				
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2			
管理技術力	迅速性、弾力性、調整能力「加点点評価」	40	評価細目チェック数=0→[0.6] 評価細目チェック数=1→[0.8] 評価細目チェック数=2→[1.0]					①	<input type="checkbox"/> 業務遂行中に生じた、当初工程計画からの変更要請に迅速に対応した。 <input type="checkbox"/> その結果生じた検討（作業）内容が特に優れていた。	
	関連事業者間の調整		30	評価細目チェック数=0→[0.6] 評価細目チェック数=1→[0.8] 評価細目チェック数=2→[1.0]					<input type="checkbox"/> 発注者からの指示に基づき、関連事業者間の調整のための資料が円滑に作成された。 <input type="checkbox"/> 作成した資料の内容が特に良くとりまとめられていた。	
	地元住民との合意形成			30	評価細目チェック数=0→[0.6] 評価細目チェック数=1→[0.8] 評価細目チェック数=2→[1.0]					<input type="checkbox"/> 発注者からの指示に基づき、地元住民との合意形成のための資料が円滑に作成された。 <input type="checkbox"/> 作成された資料の内容が特に良くとりまとめられていた。
	小計	100	①					①		
プロセス評価	説明力、プレゼンテーション力「加点点評価」	30	理解しやすい説明・プレゼンテーション（資料） 評価細目チェック数=0→[0.2] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.6] 評価細目チェック数=3→[0.8] 評価細目チェック数=4→[1.0]					①	<input type="checkbox"/> 日時・場所・参加者・目次・頁等が明記された資料となっていた。 <input type="checkbox"/> 図表等を用いることにより、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> 資料の内容が簡潔明瞭であり、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> 資料の要約が作成されており、容易に内容を捉えることができた。	
	説明力、プレゼンテーション力（対応）		30	理解しやすい説明・プレゼンテーション（対応） 評価細目チェック数=0→[0.2] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.6] 評価細目チェック数=3→[0.8] 評価細目チェック数=4→[1.0]					<input type="checkbox"/> 打合せ開始時に、打合せの趣旨・目的が説明された。 <input type="checkbox"/> 質問に対する確かな回答がなされた。又は即答できない場合には回答期限が提示された。 <input type="checkbox"/> 一般論と当該作業（業務）固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> 曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。	
	説明を補う努力			20	説明を補う努力 評価細目チェック数=0→[0.2] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.6] 評価細目チェック数=3→[0.8] 評価細目チェック数=4→[1.0]					<input type="checkbox"/> 説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力されていた。 <input type="checkbox"/> 相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。 <input type="checkbox"/> 説明が不十分若しくは説明当事者の説明が不十分の場合、他のメンバーにより補足説明がなされた。 <input type="checkbox"/> 説明を補足するための的確な資料が、周到に用意されていた。
	円滑な業務遂行への努力「加点点評価」	20	円滑な業務遂行への努力「加点点評価」 評価細目チェック数=0→[0.6] 評価細目チェック数=1→[0.8] 評価細目チェック数=2→[1.0]					<input type="checkbox"/> 密に作業（業務）の進捗状況等が発注者に報告されていた。 <input type="checkbox"/> 作業（業務）遂行上、課題や問題点が発生した場合に迅速に報告がなされた。		
	小計		100	①					①	

# 評価項目別得点表

別記様式第3-①-1

(1)地質調査、測量、単純調査業務【監督員用】

[記入方法]該当する項目に  を記入する。

(5/5)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			優	0.8	0.6	0.4	劣		
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
プロセス評価	責任感、積極性、倫理観	責任感、積極性	10	評価細目チェック数=0→[0.2] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.6] 評価細目チェック数=3→[0.8] 評価細目チェック数=4→[1.0]					<input type="checkbox"/> 管理技術者、担当技術者として、責任逃れの言動はなかった。 <input type="checkbox"/> 打合せにおいて確認・解決すべき事項について見逃しがなかった。 <input type="checkbox"/> 業務遂行に誤りが無いよう、必要に応じ協議事項・決定事項等が再確認されていた。 <input type="checkbox"/> 業務遂行段階において不明な点が生じた場合、問い合わせや確認が迅速になされた。
		取組姿勢(総合評価)	90	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して「0.2」、「0.4」、「0.6」(基準点)、「0.8」、「1.0」を付与する。					<input type="checkbox"/> 企業として積極的に技術の研鑽に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 当該作業(業務)遂行にあたって、取り組みへの積極性・責任感に対して評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> 地域への貢献等に関して、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> 作業(業務)遂行中、新たに発生した課題等に対して、社内全体として体制の拡充を図る等により、作業(業務)を完成させた。 <div style="background-color: red; color: white; padding: 2px;"> <input checked="" type="checkbox"/> その他(理由: )                 </div>
		小計	100	①					
結果評価	成果品の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数=0→[0.2] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.6] 評価細目チェック数=3→[0.8] 評価細目チェック数=4→[1.0]					<input type="checkbox"/> 設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> 作業(業務)遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> 作業(業務)成果は、作業(業務)目的に照らし満足できる内容のものであった。 <input type="checkbox"/> 高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い作業(業務)に対し必要な作業(業務)成果が得られた。(注)
		的確なとりまとめ	30	評価細目チェック数=0→[0.2] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.6] 評価細目チェック数=3→[0.8] 評価細目チェック数=4→[1.0]					<input type="checkbox"/> 設計図書にある検討項目、作業(業務)遂行段階での指示事項を、漏れなくとりまとめている。 <input type="checkbox"/> 理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。 <input type="checkbox"/> 簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。 <input type="checkbox"/> 設計図書にある事項、作業(業務)遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。
		ミスの有無	30	評価細目チェック数=0→[0.2] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.6] 評価細目チェック数=3→[0.8] 評価細目チェック数=4→[1.0]					<input type="checkbox"/> チェック方法に努力と工夫が見られた成果品であった。 <input type="checkbox"/> 成果品の品質に大きく影響しない(簡易に修正できる)表記・計算等のミスも認められなかった。 <input type="checkbox"/> 誤字・脱字、表記等、軽微なミスも認められなかった。 <input type="checkbox"/> 必要書類等も整備されていた。
		小計	100	①					

(注)別紙「参考:採点上の補足」を参照のこと。

## 評価項目別得点表

別記様式第3-①-2

(1)地質調査、測量、単純調査業務【検査員用】

〔記入方法〕該当する項目に  を記入する。

(1/1)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			優	標準	劣	1.0	0.8		
プロセス評価	業務執行技術力	検討項目、検討手法	50	評価細目チェック数=0→[0.2] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.6] 評価細目チェック数=3→[0.8] 評価細目チェック数=4→[1.0]	<input type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 検討項目は、特記仕様書等の設計図書項目を満足していた。</li> <li><input type="checkbox"/> 採用された検討手法の技術的内容は、作業（業務）の目的に適合していた。</li> <li><input type="checkbox"/> 作業（業務）目的に照らし必要な調査又は作業項目が不足無く設定され、検討項目間の整合も図られていた。</li> <li><input type="checkbox"/> 提案された作業（業務）手法は、従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。（注）</li> </ul>			
		十分な技術力	50	評価細目チェック数=0→[0.2] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.6] 評価細目チェック数=3→[0.8] 評価細目チェック数=4→[1.0]	<input type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 作業（業務）に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。</li> <li><input type="checkbox"/> 特記仕様書等に示された当該作業（業務）固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。（測量においては、作業に応じた機器等が配置されていたこともあわせて評価する）</li> <li><input type="checkbox"/> 作業（業務）遂行段階において発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。</li> <li><input type="checkbox"/> 新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。（注）</li> </ul>			
	小計	100		③					
	コミュニケーション力	説明力、プレゼンテーション力、協調性	100	評価細目チェック数=0→[0.2] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.6] 評価細目チェック数=3→[0.8] 評価細目チェック数=4→[1.0]	<input type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 質問に対する的確な回答がなされ、一般論と当該作業（業務）固有の議論が明確に区分されていた。</li> <li><input type="checkbox"/> 曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。</li> <li><input type="checkbox"/> 説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力され、相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。</li> <li><input type="checkbox"/> 説明が不十分若しくは説明当事者の説明が不十分の場合、他のメンバーにより補足説明がなされた。</li> </ul>			
		小計	100		③				
	結果評価	成果品の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数=0→[0.2] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.6] 評価細目チェック数=3→[0.8] 評価細目チェック数=4→[1.0]	<input type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。</li> <li><input type="checkbox"/> 作業（業務）遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。</li> <li><input type="checkbox"/> 作業（業務）成果は、作業（業務）目的に照らし満足できる内容のものであった。</li> <li><input type="checkbox"/> 高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い作業（業務）に対し必要な作業（業務）成果が得られた。（注）</li> </ul>		
的確なとりまとめ			30	評価細目チェック数=0→[0.2] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.6] 評価細目チェック数=3→[0.8] 評価細目チェック数=4→[1.0]	<input type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 設計図書にある検討項目、作業（業務）遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。</li> <li><input type="checkbox"/> 理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。</li> <li><input type="checkbox"/> 簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。</li> <li><input type="checkbox"/> 設計図書にある事項、作業（業務）遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。</li> </ul>			
ミスの有無			30	評価細目チェック数=0→[0.2] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.6] 評価細目チェック数=3→[0.8] 評価細目チェック数=4→[1.0]	<input type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> チェック方法に努力と工夫が見られた成果品であった。</li> <li><input type="checkbox"/> 成果品の品質に大きく影響しない（簡易に修正できる）表記・計算等のミスも認められなかった。</li> <li><input type="checkbox"/> 誤字・脱字、表記等、軽微なミスも認められなかった。</li> <li><input type="checkbox"/> 必要書類等も整備されていた。</li> </ul>			
小計		100		③					

(注)別紙「参考:採点上の補足」を参照のこと。

## 評価項目別得点表

別記様式第3-②-1

(2) 調査・研究、実験等業務【監督員用】

[記入方法] 該当する項目に  を記入する。

(1/5)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			優	0.8	0.6	0.4	劣		
プロセス評価	専門技術力	提案力改善力〔加点評価〕	業務着手段階における業務特性等の考慮	20	評価細目チェック数=0→[0.6] 評価細目チェック数=1→[0.8] 評価細目チェック数=2→[1.0] .....	<input type="checkbox"/> ・当該業務の仕様や発注者からの指示等を満たす提案がなされた。 <input type="checkbox"/> ・当該業務の特性を考慮しつつ、新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に関する提案がなされた。 (注)			
			業務遂行段階における提案	40	評価細目チェック数=0→[0.6] 評価細目チェック数=1→[0.8] 評価細目チェック数=2→[1.0] .....	<input type="checkbox"/> ・業務遂行段階で新たな視点からの提案がなされた。 <input type="checkbox"/> ・関連する多面的な視点から検討された、あるいは高度な技術レベルに基づく提案がなされた。(注)			
			業務遂行上必要となる課題の提案	20	評価細目チェック数=0→[0.6] 評価細目チェック数=1→[0.8] 評価細目チェック数=2→[1.0] .....	<input type="checkbox"/> ・当該業務で不足する課題が抽出された。 <input type="checkbox"/> ・検討課題と共に今後実施すべき検討事項・方針等が提案された。			
			業務内容等改善の提案	20	評価細目チェック数=0→[0.6] 評価細目チェック数=1→[0.8] 評価細目チェック数=2→[1.0] .....	<input type="checkbox"/> ・業務の作業効率を向上させる提案が、自主的になされた。 <input type="checkbox"/> ・業務の内容・精度を向上させる提案が、自主的になされた。			
			小計	100		①			

(注) 別紙「参考:採点上の補足」を参照のこと。

# 評価項目別得点表

別記様式第3-②-1

(2)調査・研究、実験等業務【監督員用】

[記入方法]該当する項目に  を記入する。

(2/5)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目				
			標準										
			優 1.0	0.8	0.6	0.4	劣 0.2						
プロセス評価	業務執行技術力	専門技術力	10	評価細目チェック数=0→[0.2] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.6] 評価細目チェック数=3→[0.8] 評価細目チェック数=4→[1.0]					<input type="checkbox"/> 業務（調査）計画書に必要事項が記載されていた。 <input type="checkbox"/> 当該業務の目的、内容が理解されていた。 <input type="checkbox"/> 業務（調査）計画書の実施方法等に、業務内容を具体化する記述があった。 <input type="checkbox"/> 特記仕様書等に表示された当該業務と関連する他の業務、事業が理解されていた。				
			10	評価細目チェック数=0→[0.2] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.6] 評価細目チェック数=3→[0.8] 評価細目チェック数=4→[1.0]						<input type="checkbox"/> 業務着手時点で入手できる情報が収集された。 <input type="checkbox"/> 業務遂行段階で、新たに必要とされた情報収集の努力がなされていた。 <input type="checkbox"/> 業務遂行段階で、入手した資料が理解・活用されていた。 <input type="checkbox"/> 業務遂行段階で、当該業務に有意な情報が自主的に提供された。			
			10	評価細目チェック数=0→[0.2] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.6] 評価細目チェック数=3→[0.8] 評価細目チェック数=4→[1.0]							<input type="checkbox"/> 検討項目は、特記仕様書等の設計図書の項目を満足していた。 <input type="checkbox"/> 採用された検討手法の技術的内容は、業務の目的に適合していた。 <input type="checkbox"/> 業務目的に照らし必要な業務項目が不足無く設定され、検討項目間の整合も図られていた。 <input type="checkbox"/> 提案された検討手法は、従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。 (注)		
			10	評価細目チェック数=0→[0.6] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.2]								<input type="checkbox"/> 打合せ資料に、業務の各段階で必要とされる内容が盛り込まれていなかった。 <input type="checkbox"/> 打合せ資料に大きなミスがあった。	
			10	評価細目チェック数=0→[0.2] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.6] 評価細目チェック数=3→[0.8] 評価細目チェック数=4→[1.0]									<input type="checkbox"/> 業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> 特記仕様書等に表示された当該業務固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。 <input type="checkbox"/> 業務遂行段階において発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。 <input type="checkbox"/> 新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。(注)
			50	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して「0.2」、「0.4」、「0.6」(基準点)、「0.8」、「1.0」を付与する。									
小計	100	①											

(注)別紙「参考:採点上の補足」を参照のこと。

## 評価項目別得点表

別記様式第3-②-1

(2)調査・研究、実験等業務【監督員用】

[記入方法]該当する項目に  を記入する。

(3/5)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
			標準							
			優 1.0	0.8	0.6	0.4	劣 0.2			
プロセス評価	管理技術力	工程管理能力〔減点評価〕	実施手順、 工程計画	30	評価細目チェック数=0→[0.6] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.2]				<input type="checkbox"/> 契約締結後 14 日以内に業務工程表が提出されないなど、速やかに業務着手がなされなかった。 <input type="checkbox"/> 業務実施方針及び業務工程表には、設計図書に示された事項が適切に反映されていなかった。	
			実施体制	10	評価細目チェック数=0→[0.6] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.2]				<input type="checkbox"/> 契約図書に基づき、管理技術者届け及び業務計画書が提出されなかった。 <input type="checkbox"/> 業務計画書に示された業務組織計画に基づく実施体制により、業務が履行されなかった。	
			打合せ内容の理解、記録	10	評価細目チェック数=0→[0.6] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.2]					<input type="checkbox"/> 打合せ記録簿が提出されなかった。 <input type="checkbox"/> 打合せ記録簿の記載内容が打ち合わせ結果を適切に反映してなかった。
			内部関係者への情報伝達	10	評価細目チェック数=0→[0.6] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.2]					<input type="checkbox"/> 受注者内の意思疎通が不十分であり、指示や打ち合わせ事項が資料等に反映されなかった。 <input type="checkbox"/> 受注者内の意思疎通が不十分であり、同様な指示を何度も実施した。
			工程管理	40	評価細目チェック数=0→[0.6] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.2]					<input type="checkbox"/> 工程に遅れが目立ち、履行期限内に納品されない恐れがあり、くり返し指示を行った。（発注者側に遅延要因がある場合を除く） <input type="checkbox"/> 工程が業務計画書どおりでなく、関連する他の業務・事業等に影響を及ぼした。（発注者側に遅延要因がある場合を除く）
			小 計	100					①	
プロセス評価	管理技術力	品質管理能力〔加点点評価〕	ミス防止の実施	100	評価細目チェック数=0→[0.6] 評価細目チェック数=1→[0.8] 評価細目チェック数=2→[1.0]				<input type="checkbox"/> 第三者（管理技術者、担当者以外）のチェック等自主的な品質管理の努力がなされていた。 <input type="checkbox"/> 品質管理のためのシステム（ex. ISO9001）が構築されている部署で業務を行った。	
			小 計	100					①	

# 評価項目別得点表

別記様式第3-②-1

## (2) 調査・研究、実験等業務【監督員用】

[記入方法] 該当する項目に  を記入する。

(4/5)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			優	0.8	0.6	0.4	劣		
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
管理技術力	迅速性、弾力性、調整能力〔加点评価〕	当初計画の変更	40	評価細目チェック数=0→[0.6] 評価細目チェック数=1→[0.8] 評価細目チェック数=2→[1.0]					<input type="checkbox"/> 業務遂行中に生じた、当初工程計画からの変更要請に迅速に対応した。 <input type="checkbox"/> その結果生じた検討内容が特に優れていた。
		関連事業者間の調整	30	評価細目チェック数=0→[0.6] 評価細目チェック数=1→[0.8] 評価細目チェック数=2→[1.0]					<input type="checkbox"/> 発注者からの指示に基づき、関連事業者間の調整のための資料が円滑に作成された。 <input type="checkbox"/> 作成された資料の内容が特に良くとりまとめられていた。
		地元住民との合意形成	30	評価細目チェック数=0→[0.6] 評価細目チェック数=1→[0.8] 評価細目チェック数=2→[1.0]					<input type="checkbox"/> 発注者からの指示に基づき、地元住民との合意形成のための資料が円滑に作成された。 <input type="checkbox"/> 作成された資料の内容が特に良くとりまとめられていた。
	小計	100	①						
プロセス評価	説明力、プレゼンテーション力、協調性	理解しやすい説明・プレゼンテーション（資料）	30	評価細目チェック数=0→[0.2] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.6] 評価細目チェック数=3→[0.8] 評価細目チェック数=4→[1.0]					<input type="checkbox"/> 日時・場所・参加者・目次・頁等が明記された資料となっていた。 <input type="checkbox"/> 図表等を用いることにより、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> 資料の内容が簡潔明瞭であり、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> 資料の要約が作成されており、容易に内容を捉えることができた。
		理解しやすい説明・プレゼンテーション（対応）	30	評価細目チェック数=0→[0.2] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.6] 評価細目チェック数=3→[0.8] 評価細目チェック数=4→[1.0]					<input type="checkbox"/> 打合せ開始時に、打合せの趣旨・目的が説明された。 <input type="checkbox"/> 質問に対する的確な回答がなされた、又は即答できない場合には回答期限が提示された。 <input type="checkbox"/> 一般論と当該業務固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> 曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。
		説明を補う努力	20	評価細目チェック数=0→[0.2] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.6] 評価細目チェック数=3→[0.8] 評価細目チェック数=4→[1.0]					<input type="checkbox"/> 説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力されていた。 <input type="checkbox"/> 相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。 <input type="checkbox"/> 説明が不十分若しくは説明当事者の説明が不十分の場合、他のメンバーにより補足説明がなされた。 <input type="checkbox"/> 説明を補足するための的確な資料が、周到に用意されていた。
		円滑な業務遂行への努力〔加点评価〕	20	評価細目チェック数=0→[0.6] 評価細目チェック数=1→[0.8] 評価細目チェック数=2→[1.0]					<input type="checkbox"/> 密に業務の進捗状況等が発注者に報告されていた。 <input type="checkbox"/> 業務遂行上、課題や問題点が発生した場合に迅速に報告がなされた。
		小計	100	①					

# 評価項目別得点表

別記様式第3-②-1

(2)調査・研究、実験等業務【監督員用】

[記入方法]該当する項目に  を記入する。

(5/5)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			優	標準	劣				
1.0	0.8	0.6	0.4	0.2					
プロセス評価	責任感、積極性	10	評価細目チェック数=0→[0.2] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.6] 評価細目チェック数=3→[0.8] 評価細目チェック数=4→[1.0]					<input type="checkbox"/> 管理技術者、担当技術者として、責任逃れの言動はなかった。 <input type="checkbox"/> 打合せにおいて確認・解決すべき事項について見逃しがなかった。 <input type="checkbox"/> 業務遂行に誤りが無いよう、必要に応じ協議事項・決定事項等が再確認されていた。 <input type="checkbox"/> 業務遂行段階において不明な点が生じた場合、問い合わせや確認が迅速になされた。	
		90	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して「0.2」、「0.4」、「0.6」(基準点)、「0.8」、「1.0」、を付与する。						<input type="checkbox"/> 企業として積極的に技術の研鑽に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 特記仕様書等に示された当該業務固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。 <input type="checkbox"/> 地域への貢献等に関して、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> 業務遂行中、新たに発生した課題等に対して、社内全体として体制の拡充を図る等により、業務を完成させた。 <input checked="" type="checkbox"/> その他(理由: )
	小計	100						①	
結果評価	目的の達成度	40	評価細目チェック数=0→[0.2] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.6] 評価細目チェック数=3→[0.8] 評価細目チェック数=4→[1.0]					<input type="checkbox"/> 設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> 業務遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> 業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容のものであった。 <input type="checkbox"/> 高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い業務に対し必要な業務成果が得られた。(注)	
		30	評価細目チェック数=0→[0.2] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.6] 評価細目チェック数=3→[0.8] 評価細目チェック数=4→[1.0]						<input type="checkbox"/> 設計図書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。 <input type="checkbox"/> 理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。 <input type="checkbox"/> 簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。 <input type="checkbox"/> 設計図書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすくとりまとめられている。
	30	評価細目チェック数=0→[0.2] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.6] 評価細目チェック数=3→[0.8] 評価細目チェック数=4→[1.0]					<input type="checkbox"/> チェック方法に努力と工夫が見られた成果品であった。 <input type="checkbox"/> 成果品の品質に大きく影響しない(簡易に修正できる)表記・計算等のミスも認められなかった。 <input type="checkbox"/> 誤字・脱字、表記等、軽微なミスも認められなかった。 <input type="checkbox"/> 必要書類等も整備されていた。		
小計	100						①		

(注)別紙「参考:採点上の補足」を参照のこと。

# 評価項目別得点表

別記様式第3-②-2

(2)調査・研究、実験等業務【検査員用】

[記入方法]該当する項目に  を記入する。

(1/1)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優	標準			劣		
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
プロセス評価	業務執行技術力 専門技術力	検討項目、 検討手法	50	評価細目チェック数=0→[0.2] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.6] 評価細目チェック数=3→[0.8] 評価細目チェック数=4→[1.0]					<input type="checkbox"/> 検討項目は、特記仕様書等の項目を満足していた。 <input type="checkbox"/> 採用された検討手法の技術的内容は、業務の目的に適合していた。 <input type="checkbox"/> 業務目的に照らし必要な検討項目が不足無く設定され、検討項目間の整合も図られていた。 <input type="checkbox"/> 提案された検討手法は、従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。
		十分な技術力	50	評価細目チェック数=0→[0.2] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.6] 評価細目チェック数=3→[0.8] 評価細目チェック数=4→[1.0]					<input type="checkbox"/> 業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> 特記仕様書等に示された当該業務固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。 <input type="checkbox"/> 業務遂行段階において発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。 <input type="checkbox"/> 新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。(注)
	小計	100	③						
コミュニケーション力	説明力、プレゼンテーション力、協調性	説明力、プレゼンテーション力、 協調性	100	評価細目チェック数=0→[0.2] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.6] 評価細目チェック数=3→[0.8] 評価細目チェック数=4→[1.0]					<input type="checkbox"/> 質問に対する確かな回答がなされ、一般論と当該業務固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> 曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。 <input type="checkbox"/> 説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力され、相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。 <input type="checkbox"/> 説明が不十分若しくは説明当事者の説明が不十分の場合、他のメンバーにより補足説明がなされた。
		小計	100	③					
結果評価	成果品の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数=0→[0.2] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.6] 評価細目チェック数=3→[0.8] 評価細目チェック数=4→[1.0]					<input type="checkbox"/> 設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> 業務遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> 業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容のものであった。 <input type="checkbox"/> 高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い業務に対し必要な業務成果が得られた。(注)
		的確なとりまとめ	30	評価細目チェック数=0→[0.2] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.6] 評価細目チェック数=3→[0.8] 評価細目チェック数=4→[1.0]					<input type="checkbox"/> 設計図書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。 <input type="checkbox"/> 理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。 <input type="checkbox"/> 簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。 <input type="checkbox"/> 設計図書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。
		ミスの有無	30	評価細目チェック数=0→[0.2] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.6] 評価細目チェック数=3→[0.8] 評価細目チェック数=4→[1.0]					<input type="checkbox"/> チェック方法に努力と工夫が見られた成果品であった。 <input type="checkbox"/> 成果品の品質に大きく影響しない(簡易に修正できる)表記・計算等のミスも認められなかった。 <input type="checkbox"/> 誤字・脱字、表記等、軽微なミスも認められなかった。 <input type="checkbox"/> 必要書類等も整備されていた。
小計	100	③							

(注)別紙「参考:採点上の補足」を参照のこと。

## 評価項目別得点表

別記様式第3-③-1

(3)設計業務【監督員用】

[記入方法]該当する項目に  を記入する。

(1/6)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目			
			標準									
			優	0.8	0.6	0.4	劣					
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2					
プロセス評価	専門技術力	提案力、改善力(加点評価)	業務着手段階における業務特性等の考慮	20	評価細目チェック数=0→[0.6] 評価細目チェック数=1→[0.8] 評価細目チェック数=2→[1.0]	0	0	0	0	0	<input type="checkbox"/> 当該業務の仕様や発注者からの指示等を満たす提案がなされた。 <input type="checkbox"/> 当該業務の特性を考慮しつつ、新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に関する提案がなされた。	
			業務遂行段階における提案	40	評価細目チェック数=0→[0.6] 評価細目チェック数=1→[0.8] 評価細目チェック数=2→[1.0]	0	0	0	0	0	<input type="checkbox"/> 業務遂行段階で新たな視点からの提案がなされた。 <input type="checkbox"/> 関連する多面的な視点から検討された、あるいは高度な技術レベルに基づく提案がなされた。(注)	
			業務遂行上必要となる課題の提案	20	評価細目チェック数=0→[0.6] 評価細目チェック数=1→[0.8] 評価細目チェック数=2→[1.0]	0	0	0	0	0	0	<input type="checkbox"/> 当該業務で不足する課題が抽出された。 <input type="checkbox"/> 検討課題と共に今後実施すべき検討事項・方針等が提案された。
			業務内容等改善の提案	20	評価細目チェック数=0→[0.6] 評価細目チェック数=1→[0.8] 評価細目チェック数=2→[1.0]	0	0	0	0	0	0	<input type="checkbox"/> 業務の作業効率を向上させる提案が、自主的になされた。 <input type="checkbox"/> 業務の内容・精度を向上させる提案が、自主的になされた。
			小計	100		0	0	0	0	0	0	0

(注)別紙「参考:採点上の補足」を参照のこと。

# 評価項目別得点表

別記様式第3-③-1

(3)設計業務【監督員用】

[記入方法]該当する項目に  を記入する。

(2/6)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
			標準							
			優	1.0	0.8	0.6	0.4			劣
プロセス評価	業務執行技術力	専門技術力	10	評価細目チェック数=0→[0.2] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.6] 評価細目チェック数=3→[0.8] 評価細目チェック数=4→[1.0]						<input type="checkbox"/> 業務計画書に必要事項が記載されていた。 <input type="checkbox"/> 当該業務の目的、内容が理解されていた。 <input type="checkbox"/> 業務計画書の実施方法等に、業務内容を具体化する記述があった。 <input type="checkbox"/> 特記仕様書等に示された当該業務と関連する他の業務、事業が理解されていた。
				評価細目チェック数=0→[0.2] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.6] 評価細目チェック数=3→[0.8] 評価細目チェック数=4→[1.0]						<input type="checkbox"/> 業務着手時点で入手できる情報が収集された。 <input type="checkbox"/> 業務遂行段階で、新たに必要とされた情報収集の努力がなされていた。 <input type="checkbox"/> 業務遂行段階で、入手した資料が理解・活用されていた。 <input type="checkbox"/> 業務遂行段階で、当該業務に有意な情報が自主的に提供された。
				評価細目チェック数=0→[0.2] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.6] 評価細目チェック数=3→[0.8] 評価細目チェック数=4→[1.0]						<input type="checkbox"/> 検討項目は、特記仕様書等の設計図書の項目を満足していた。 <input type="checkbox"/> 採用された検討手法の技術的内容は、業務の目的に適合していた。 <input type="checkbox"/> 業務目的に照らし必要な検討項目が不足無く設定され、検討項目間の整合も図られていた。 <input type="checkbox"/> 提案された検討手法は、従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。(注)
				評価細目チェック数=0→[0.6] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.2]						<input type="checkbox"/> 打合せ資料に、業務の各段階で必要とされる内容が盛り込まれていなかった。 <input type="checkbox"/> 打合せ資料に大きなミスがあった。
				評価細目チェック数=0→[0.2] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.6] 評価細目チェック数=3→[0.8] 評価細目チェック数=4→[1.0]						<input type="checkbox"/> 業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> 特記仕様書等に示された当該業務固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。 <input type="checkbox"/> 業務遂行段階において発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。 <input type="checkbox"/> 新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。(注)
				右記評価細目の該当項目を総合的に判断して「0.2」、「0.4」、「0.6」(基準点)、「0.8」、「1.0」を付与する。						<input type="checkbox"/> 当該業務の目的と内容の理解について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> 当該業務に必要な情報の把握について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> 当該業務に対する検討項目及び検討手法について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> 当該業務の打合せ資料の内容について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> 当該業務に必要なとされる技術力を十分に発揮し、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> その他(理由: )
小計		100	①							

(注)別紙「参考:採点上の補足」を参照のこと。

## 評価項目別得点表

別記様式第3-③-1

(3)設計業務【監督員用】

[記入方法]該当する項目に☑を記入する。

(3/6)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目			
			標準									
			優	1.0	0.8	0.6	0.4			劣		
プロセス評価	専門技術力	イ・『概略設計、予備設計』の場合 (設計業務を対象に評定する。イ、ロのいずれかを選択する。)	施工に関する一般的な知識	60	評価細目チェック数=0→[0.2] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.6] 評価細目チェック数=3→[0.8] 評価細目チェック数=4→[1.0]					<input type="checkbox"/> 設計、図面作成において留意すべき、施工に関する一般的な知識を有していた。 <input type="checkbox"/> 施工方法の検討において一般的に留意すべき点を理解していた。 <input type="checkbox"/> 施工方法の内容及び長所・短所に関する一般的な知識を有していた。 <input type="checkbox"/> 施工方法が周辺環境におよぼす一般的な影響を理解していた。		
			施工条件の把握	40	評価細目チェック数=0→[0.2] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.6] 評価細目チェック数=3→[0.8] 評価細目チェック数=4→[1.0]					<input type="checkbox"/> 当該地点における施工上の制約条件や問題点を把握していた。 <input type="checkbox"/> 当該地域の環境特性を把握していた。 <input type="checkbox"/> 発注者の施工に係わる要求事項を把握していた。 <input type="checkbox"/> 契約図書及び発注者に指示された施工に係わる関係機関等の情報を把握した。		
			小計	100					①			
			施工に関する一般的な知識	40	評価細目チェック数=0→[0.2] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.6] 評価細目チェック数=3→[0.8] 評価細目チェック数=4→[1.0]					<input type="checkbox"/> 設計、図面作成において留意すべき、施工に関する一般的な知識を有していた。 <input type="checkbox"/> 施工方法の検討において一般的に留意すべき点を理解していた。 <input type="checkbox"/> 施工方法の内容及び長所・短所に関する一般的な知識を有していた。 <input type="checkbox"/> 施工方法が周辺環境におよぼす一般的な影響を理解していた。		
			施工条件の把握	30	評価細目チェック数=0→[0.2] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.6] 評価細目チェック数=3→[0.8] 評価細目チェック数=4→[1.0]					<input type="checkbox"/> 当該地点における施工上の制約条件や問題点を把握していた。 <input type="checkbox"/> 当該地域の環境特性を把握していた。 <input type="checkbox"/> 発注者の施工に係わる要求事項を把握していた。 <input type="checkbox"/> 契約図書及び発注者に指示された施工に係わる関係機関等の情報を把握した。		
			施工計画 (施工方法、仮設備計画)	30	評価細目チェック数=0→[0.2] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.6] 評価細目チェック数=3→[0.8] 評価細目チェック数=4→[1.0]					<input type="checkbox"/> 必要事項を記載した施工計画が提案された。 <input type="checkbox"/> 施工条件を的確に踏まえた施工方法、仮設備計画が提案された。 <input type="checkbox"/> 当該工事箇所における施工上の留意事項が、重要度別かつ施工段階毎に適切に整理する提案がなされた。 <input type="checkbox"/> 工事が周辺環境におよぼす影響を考慮した上で、施工方法、仮設備計画が提案された。		
			小計	100					①			
			コスト把握能力	(設計業務を対象に評定する)	コスト把握能力	100	評価細目チェック数=0→[0.2] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.6] 評価細目チェック数=3→[0.8] 評価細目チェック数=4→[1.0]					<input type="checkbox"/> 工事費に関するコスト把握能力を有していた。 <input type="checkbox"/> 現地条件などの固有条件がコストに及ぼす影響を理解していた。 <input type="checkbox"/> コスト縮減に係わる提案があった。 <input type="checkbox"/> ライフサイクルコストや新技術・新工法等の総合的なコストを念頭においたコスト縮減に係わる提案があった。
					小計	100					①	

# 評価項目別得点表

別記様式第3-③-1

(3)設計業務【監督員用】

(4/6)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目		
			標準								
			優	0.8	0.6	0.4	劣				
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2				
プロセス評価	管理技術能力	工程管理能力（減点評価）	実施手順、 工程計画	30	評価細目チェック数=0→[0.6] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.2]					<input type="checkbox"/> 契約締結後14日以内に業務工程表が提出されないなど、速やかに業務着手がなされなかった。 <input type="checkbox"/> 業務実施方針及び業務工程表には、設計図書に示された事項が適切に反映されていなかった。	
			実施体制	10	評価細目チェック数=0→[0.6] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.2]					<input type="checkbox"/> 契約図書に基づき、管理技術者届け及び業務計画書が提出されなかった。 <input type="checkbox"/> 業務計画書に示された業務組織計画に基づく実施体制により、業務が履行されなかった。	
			打合せ内容の理解、記録	10	評価細目チェック数=0→[0.6] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.2]						<input type="checkbox"/> 打合せ記録簿が提出されなかった。 <input type="checkbox"/> 打合せ記録簿の記載内容が打合せ結果を適切に反映してなかった。
			内部関係者への情報伝達	10	評価細目チェック数=0→[0.6] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.2]						<input type="checkbox"/> 受注者内の意思疎通が不十分であり、指示や打ち合わせ事項が資料等に反映されなかった。 <input type="checkbox"/> 受注者内の意思疎通が不十分であり、同様な指示を何度も実施した。
			工程管理	40	評価細目チェック数=0→[0.6] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.2]						<input type="checkbox"/> 工程に遅れが目立ち、履行期限内に納品されない恐れがあり、繰り返し指示を行った。（発注者側に遅延要因がある場合を除く） <input type="checkbox"/> 工程が業務計画書どおりでなく、関連する他の業務・事業等に影響を及ぼした。（発注者側に遅延要因がある場合を除く）
			小計	100						①	
品質管理能力	イ・『概略設計、予備設計』の場合	ミス防止の実施〔加点点評価〕	100	評価細目チェック数=0→[0.6] 評価細目チェック数=1→[0.8] 評価細目チェック数=2→[1.0]					<input type="checkbox"/> 第三者（管理技術者、担当者、照査技術者以外）のチェック等自主的な品質管理の努力がなされていた。 <input type="checkbox"/> 品質管理のためのシステム（ex. ISO9001）が構築されている部署で業務を行った。		
			小計	100					①		
			ロ・『詳細設計』の場合	ミス防止の実施	100	評価細目チェック数=0→[0.2] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.6] 評価細目チェック数=3→[0.8] 評価細目チェック数=4→[1.0]					<input type="checkbox"/> 業務計画書等に、照査体制が記載されていた。 <input type="checkbox"/> 業務計画書等に照査担当者が配置されていた。 <input type="checkbox"/> チェックリスト等の品質管理の記録により、照査が実施されたことを確認できた。 <input type="checkbox"/> 品質管理のためのシステム（ex. ISO9001）が構築されている部署で業務を行った。
小計	100							①			

# 評価項目別得点表

別記様式第3-③-1

(3)設計業務【監督員用】

[記入方法]該当する項目に  を記入する。

(5/6)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			優	0.8	0.6	0.4	劣		
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
管理技術力	迅速性、弾力性、調整能力〔加点評価〕	当初計画の変更	40	評価細目チェック数=0→[0.6] 評価細目チェック数=1→[0.8] 評価細目チェック数=2→[1.0]					<input type="checkbox"/> 業務遂行中に生じた、当初工程計画からの変更要請に迅速に対応した。 <input type="checkbox"/> その結果生じた検討内容が特に優れていた。
		関連事業者間の調整	30	評価細目チェック数=0→[0.6] 評価細目チェック数=1→[0.8] 評価細目チェック数=2→[1.0]					<input type="checkbox"/> 発注者からの指示に基づき、関連事業者間の調整のための資料が円滑に作成された。 <input type="checkbox"/> 作成した資料の内容が特に良くとりまとめられていた。
		地元住民との合意形成	30	評価細目チェック数=0→[0.6] 評価細目チェック数=1→[0.8] 評価細目チェック数=2→[1.0]					<input type="checkbox"/> 発注者からの指示に基づき、地元住民との合意形成のための資料が円滑に作成された。 <input type="checkbox"/> 作成された資料の内容が特に良くとりまとめられていた。
	小計	100	①						
プロセス評価	説明力、プレゼンテーション力、協調性	理解しやすい説明・プレゼンテーション（資料）	30	評価細目チェック数=0→[0.2] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.6] 評価細目チェック数=3→[0.8] 評価細目チェック数=4→[1.0]					<input type="checkbox"/> 日時・場所・参加者・目次・頁等が明記された資料となっていた。 <input type="checkbox"/> 図表等を用いることにより、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> 資料の内容が簡潔明瞭であり、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> 資料の要約が作成されており、容易に内容を捉えることができた。
		理解しやすい説明・プレゼンテーション（対応）	30	評価細目チェック数=0→[0.2] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.6] 評価細目チェック数=3→[0.8] 評価細目チェック数=4→[1.0]					<input type="checkbox"/> 打合せ開始時に、打合せの趣旨・目的が説明された。 <input type="checkbox"/> 質問に対する確かな回答がなされた、又は即答できない場合には回答期限が提示された。 <input type="checkbox"/> 一般論と当該業務固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> 曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。
		説明を補う努力	20	評価細目チェック数=0→[0.2] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.6] 評価細目チェック数=3→[0.8] 評価細目チェック数=4→[1.0]					<input type="checkbox"/> 説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力されていた。 <input type="checkbox"/> 相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。 <input type="checkbox"/> 説明が不十分若しくは説明当事者の説明が不十分の場合、他のメンバーにより補足説明がなされた。 <input type="checkbox"/> 説明を補足するための的確な資料が、周到に用意されていた。
		円滑な業務遂行への努力〔加点評価〕	20	評価細目チェック数=0→[0.6] 評価細目チェック数=1→[0.8] 評価細目チェック数=2→[1.0]					<input type="checkbox"/> 密に業務の進捗状況等が発注者に報告されていた。 <input type="checkbox"/> 業務遂行上、課題や問題点が発生した場合に迅速に報告がなされた。
	小計	100	①						

# 評価項目別得点表

別記様式第3-③-1

(3)設計業務【監督員用】

[記入方法]該当する項目に  を記入する。

(6/6)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目		
			標準								
			優 1.0	0.8	0.6	0.4	劣 0.2				
プロセス評価	責任感、積極性、倫理感	責任感、積極性	10	評価細目チェック数=0→[0.2] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.6] 評価細目チェック数=3→[0.8] 評価細目チェック数=4→[1.0]					①	<input type="checkbox"/> 管理技術者、照査技術者、担当技術者として、責任逃れの言動はなかった。 <input type="checkbox"/> 打合せにおいて確認・解決すべき事項について見逃しがなかった。 <input type="checkbox"/> 業務遂行に誤りが無いよう、必要に応じ協議事項・決定事項等が再確認されていた。 <input type="checkbox"/> 業務遂行段階において不明な点が生じた場合、問い合わせや確認が迅速になされた。	
		取組姿勢(総合評価)		90	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して「0.2」、「0.4」、「0.6」(基準点)、「0.8」、「1.0」を付与する。					<input type="checkbox"/> 企業として積極的に技術の研鑽に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 業務遂行にあたって、取り組みへの積極性・責任感に対して評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> 地域への貢献等に関して、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> 業務遂行中、新たに発生した課題等に対して、社内全体として体制の拡充を図ること等により、業務を完成させた。 <input type="checkbox"/> その他(理由: )	
		小計			100	①					
結果評価	成果品の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数=0→[0.2] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.6] 評価細目チェック数=3→[0.8] 評価細目チェック数=4→[1.0]					①	<input type="checkbox"/> 設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> 業務遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> 業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容のものであった。 <input type="checkbox"/> 高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い業務に対し必要な業務成果が得られた。(注)	
		的確なとりまとめ		30	評価細目チェック数=0→[0.2] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.6] 評価細目チェック数=3→[0.8] 評価細目チェック数=4→[1.0]					<input type="checkbox"/> 設計図書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項を、漏れなくとりまとめている。 <input type="checkbox"/> 理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。 <input type="checkbox"/> 簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。 <input type="checkbox"/> 設計図書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。	
		ミスの有無			30	評価細目チェック数=0→[0.2] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.6] 評価細目チェック数=3→[0.8] 評価細目チェック数=4→[1.0]					<input type="checkbox"/> チェック方法に努力と工夫が見られた成果品であった。 <input type="checkbox"/> 成果品の品質に大きく影響しない(簡易に修正できる)表記・計算等のミスも認められなかった。 <input type="checkbox"/> 誤字・脱字、表記等、軽微なミスも認められなかった。 <input type="checkbox"/> 必要書類等も整備されていた。
		小計		100		①					

(注) 別紙「参考:採点上の補足」を参照のこと。

# 評価項目別得点表

別記様式第3-③-2

(3)設計業務【検査員用】

(1/1)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優	標準			劣		
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
プロセス評価	業務執行技術力	検討項目、検討手法	50	評価細目チェック数=0→[0.2] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.6] 評価細目チェック数=3→[0.8] 評価細目チェック数=4→[1.0]					<input type="checkbox"/> 検討項目は、特記仕様書等の項目を満足していた。 <input type="checkbox"/> 採用された検討手法の技術的内容は、業務の目的に適合していた。 <input type="checkbox"/> 業務目的に照らし必要な検討項目が不足無く設定され、検討項目間の整合も図られていた。 <input type="checkbox"/> 提案された検討手法は、従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。
		十分な技術力	50	評価細目チェック数=0→[0.2] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.6] 評価細目チェック数=3→[0.8] 評価細目チェック数=4→[1.0]					<input type="checkbox"/> 業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> 特記仕様書等に示された当該業務固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。 <input type="checkbox"/> 業務遂行段階において発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。 <input type="checkbox"/> 新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。(注)
	小計	100						③	
	コミュニケーション力	説明力、プレゼンテーション力、協調性	100	評価細目チェック数=0→[0.2] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.6] 評価細目チェック数=3→[0.8] 評価細目チェック数=4→[1.0]					<input type="checkbox"/> 質問に対する確かな回答がなされ、一般論と当該業務固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> 曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。 <input type="checkbox"/> 説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力され、相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。 <input type="checkbox"/> 説明が不十分若しくは説明当事者の説明が不十分の場合、他のメンバーにより補足説明がなされた。
		小計	100						③
	結果評価	成果品の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数=0→[0.2] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.6] 評価細目チェック数=3→[0.8] 評価細目チェック数=4→[1.0]				
的確なとりまとめ			30	評価細目チェック数=0→[0.2] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.6] 評価細目チェック数=3→[0.8] 評価細目チェック数=4→[1.0]					<input type="checkbox"/> 設計図書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。 <input type="checkbox"/> 理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。 <input type="checkbox"/> 簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。 <input type="checkbox"/> 設計図書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。
ミスの有無			30	評価細目チェック数=0→[0.2] 評価細目チェック数=1→[0.4] 評価細目チェック数=2→[0.6] 評価細目チェック数=3→[0.8] 評価細目チェック数=4→[1.0]					<input type="checkbox"/> チェック方法に努力と工夫が見られた成果品であった。 <input type="checkbox"/> 成果品の品質に大きく影響しない(簡易に修正できる)表記・計算等のミスも認められなかった。 <input type="checkbox"/> 誤字・脱字、表記等、軽微なミスも認められなかった。 <input type="checkbox"/> 必要書類等も整備されていた。
小計		100						③	

(注)別紙「参考:採点上の補足」を参照のこと。

別記様式第4

# 修 補 指 示 書

業 務 名

修 補 の 期 限

年 月 日

上記について、  
 業務関係共通仕様書第1編第4章4. 2に基づき修補を指示する。  
 業務関係共通仕様書第1編第4章4. 3に基づき修補を指示する。

年 月 日

検査員